

## 様式4

## 会議録

会議の名称	三芳東中学校 第2回学校運営協議会	
開催場所・日時	令和5年9月7日(木) 三芳東中学校 会議室 (開会)9:45 (閉会)11:45	
出席者人数	9人	
欠席者人数	1人	
議題	(1)教室の生徒たちのようすから【熟議】 (2)前期学校評価について (3)2学期の教育活動について	
協議等要旨	協議結果	意見の概要
	(1)3学年各学級授業参観(1学級につき15分間参観)し、感想や子ども達の印象について、グループで話し合いを行つた。その話題のなかから、子ども達の課題と思われるなどをキーワード1つに設定し、それに対して学校と地域がそれぞれどのような取り組みができるか、協議した。(3グループに分かれて協議)	【Aグループ】 キーワード「同世代(友達)との関わり」 欠席、不登校の生徒がやや見られることや、友達との関わりに悩みを抱えている生徒もいると聞くため、コミュニケーション力をはじめ人の関わり方を課題として設定した。学校においては生徒との面談の活用や話を聞く機会の創出、「待ってるよ」等の声かけなどが挙げられた。地域における取り組みは、地域行事の参加を通しての関係づくりや、生徒だけでなく家族への声かけ、訪問等を通して気にかけていくこと、学校等への情報の提供などが挙げられた。
	(2)校長より、前期学校評価(速報値)について委員に説明した。	【Bグループ】 キーワード「学力を身につける」 目に見える学力だけではなく、コミュニケーション力などの目に見えない学力も含んで、身につけさせることが必要と考える。 学校での取り組みは、補習やICT機器の活用のほか、体験活動の充実や、仲間同士の声かけや認め合うことなどが挙げられた。 地域での取り組みは、あいさつ等の声かけや、日々頑張っている様子を讃めることなどを通して、コミュニケーション力向上を図ることなどが挙げられた。
	(3)教頭より2学期の教育活動について、説明した。	【Cグループ】 キーワード「学力の差・苦手な生徒への対応」 授業を参観したところ、概ね生徒は授業をよく聞いているように見えるが、ついていけっていない生徒もいると思われる。そのような生徒をサポートし、学力の差がなくなるよう図つてほしい。学校においては、余裕教室を活用した補習の実施と合わせて、淑徳大学の学生などのボランティアの活用などが挙げられた。また地域においても、アースポート等の民間支援事業が実施する学習教室への参加が挙げられるが、そのような事業と学校とが連携する形がとれることが望ましい。これらの充実により、「塾のいらない町」になれば良いと思う。
配布資料	(1)令和5年度前期「学校の教育活動に関する調査」～結果報告～ (2)令和5年度2学期行事予定 (3)三芳町コミュニティ・スクール推進協議会報告 (4)地域学校協働活動を始めて見ませんか？(地域ボランティア等募集チラシ案) (5)授業参観メモ・熟議(ワークショップ)について (6)コミュニティ・スクールのねらいと三芳町のこれから(三芳町コミュニティ・スクール推進協議会資料) (7)コミュニティ・カレンダーの取組について	